

〈コミュニケーション・サポート〉

平成23年度より、専門家による「コミュニケーションサポート」を開始いたしました。学生の皆さんが自分のコミュニケーション能力や注意力に関して悩みを抱えていたり、他の人と考え方・感じ方が違うことで悩んでいる場合に相談することが出来ます。自分の状況はアスペルガー症候群といわれる障害に関係あるのではないかと、注意欠如多動性障害(ADHD)の傾向があるのではないかなどと心配になっている場合の相談にも応じます。

相談内容を伺ったうえで、必要な場合には心理検査などを行うことで、自己理解を深めてもらい、抱えている悩みをどう解決していったらよいか、一緒に考えていきます。すぐには解決の方法が見つからない場合もあると思いますが、関係機関への紹介など、出来る限りお手伝いをいたします。

また、教職員・保護者の方がこうした問題を抱えている学生にどう接したらよいのかの相談もお受けいたします。(教職員の皆様へ)

相談日は当面、月1～2回程度の予定です。相談については、保健管理センター(電話予約可 042-330-5435)、または、学生相談窓口で予約して下さい。

予約の際は、最初に「コミュニケーションサポート」を希望する旨必ずお伝え下さい。

※アスペルガー症候群とは：仲間関係が苦手、他者の感情や思考の理解が苦手、興味や関心事を周囲と共有しにくい、などの特徴があります。注意欠如多動性障害(ADHD)は、多動、不注意、衝動性が特徴です。青年期から成人期では、整理整頓が苦手だったり、忘れ物が多かったりなど、不注意に関係する特質が目立ちます。